



## 京都大学医学部附属病院「こども医療センター」内 プレイルームの開発を、ボーネルンドがプロデュース 様々な病状の子どもが遊び、憩う空間として3月31日オープン

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、京都大学医学部附属病院の「こども医療センター」内に、2021年3月31日(水)にオープンするプレイルーム「うきうき(4階)」「わくわく(5階)」のあそび環境設計・開発をプロデュースしました。

### 京都大学医学部附属病院：入院中の幅広い年代の子どもたちが遊べるプレイルームを整備



Photos by Ayumi Nakanishi

京都大学医学部附属病院は、2021年1月に内科系・外科系の小児病棟を北病棟4階と5階に集約し、小児に対する先進的な高度医療を提供する「こども医療センター」を開設しました。当センターは、療養中の子どもが安心して治療を受けられる環境を目指しています。そのための取り組みの一つは、京都芸術大学と協力したホスピタルアート。そしてもう一つが、プレイルームです。全国から様々な病状の子どもが集まり、時には中長期にわたり入院し院内で生活することから、子どもが集い、憩い、遊ぶ場としてプレイルームの開発に着手するなか、あそびを通して子どもの成長・発達を応援するボーネルンドの考え方や、あそび環境づくりの実績を評価していただき、このたびの協業に至りました。

プレイルームは、名称を入院中の子どもたちから募集し、4階「うきうき」5階「わくわく」と名付けられました。プレイルームの環境づくりでは、人同士が時間と空間を共有して生み出される心地よい思いや幸福感を重んじる、北欧の「ヒュッゲ」の考え方を取り入れています。

この「ヒュッゲ」の考えのもと、お家のリビングのような世界観でプレイルーム全体をデザイン。入院中の子どもたちとそのご家族にとって、温かみのある空間を目指しました。

みんなで集まって遊べる場所だけでなく、一人で心を落ち着かせることができる場所も設けており、子どもにとっては、どんな時でもリラックスできる居場所となります。また、乳児が遊べるスペースや、中高生が集っておしゃべりをしたりボードゲームなどを楽しめるカウンターを設置し、幅広い年齢層のニーズに応えます。

ご家族も一緒に寛げるように、また、他のご家族との交流もできるように工夫を施しています。子どもが遊ぶ姿を近くから見守れるベンチを設置し、気軽に人々が集まるオープンな場所には、ボードゲームなどのあそびをきっかけにコミュニケーションが自然に生まれる環境を整えました。

また、体調や免疫力が万全でない子どもでも安心して過ごせるよう、安全性と衛生面には特段の配慮をしています。点滴を持ちながらでも安全に移動できるように広めの空間を確保。遊具や壁面・床面には、汚れてもすぐに清掃しやすい素材や防汚加工が施された素材を使用し、空気やゴミが滞留しないオープンな内装としています。加えて、人々の居場所となるポイントを分散することで、「密」が発生しないスペースづくりを行っています。

ボーネルンドは、子どもの成長・発達にとって、遊ぶことが食事や睡眠と同様に大切な営みと考え、これまで、40年以上に渡り、あらゆる場所にあそび場をプロデュースしてきました。これからも、子どもを取り巻くあらゆる場所に、どんな時も子どもがのびのびと楽しく遊び育つことができる環境を創出し、子どもの健やかな成長と健やかな社会づくりに貢献します。

#### 京都大学医学部附属病院プレイルーム 概要

- 所在地：京都府京都市左京区聖護院川原町 54 北病棟 4 階・5 階
- 施設面積：4 階プレイルーム 約 60 m<sup>2</sup>、5 階プレイルーム 約 60 m<sup>2</sup>
- 開業日：2021 年 3 月 31 日(水)

#### 【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 73 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。全国 18 ヶ所、年間 277 万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国約 30 ヶ所、年間 350 万人以上の親子が訪れています。

#### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報部  
担当：西山、村上  
TEL：03-5785-0860、080-5901-3591  
e-mail [public-relations@bornelund.co.jp](mailto:public-relations@bornelund.co.jp)

#### 【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーネルンド  
TEL：03-5785-0860(月～金 10:00～17:00)